公共施設の適正な配置に関するワークショップ　かわらばん

2024年8月 発行
佐倉市　資産経営部　資産経営課
043-484-6110　fm@city.sakura.lg.jp

佐倉市 Sakura City

地域会 第3回

- 開催時期：令和6年6月～7月
- 場所　　：地区の公民館など
- 参加者　：49名

- 第3回ワークショップでは、地域にとっての課題や大切なことの優先順位付けをすると共に、公共施設を活用したアイディアを検討し、ポスターを作成しました。
- 班分けは第2回ワークショップと同様とし、以下の5地区で合計11班の班に分かれてワークを行いました。

地区	日時	人数	班数
臼井・千代田	6月22日(土) 午前	8名	2班
志津北部	7月6日(土) 午前	10名	2班
志津南部	7月6日(土) 午後	13名	3班
佐倉	7月20日(土) 午前	14名	3班
根郷・和田・弥富	7月20日(土) 午後	4名	1班

1.公共施設を活用した解決事例紹介

- ワークショップの進行を務めた、千葉大学の柳澤要先生または湯淺かさね先生から、公共施設の活用手法に関する参考事例についてご紹介いただきました。
- 参考事例は、各地区の特色を踏まえ、「複合化・新設」、「既存施設活用」、「公共サービスの新たな形」などのジャンル別に紹介しました。

2.第2回の振り返り

- 第2回ワークショップのワークに基づいて作成された「行動・課題・アイディアカード」を用いて、班ごとに第2回ワークショップの内容を振り返りました。

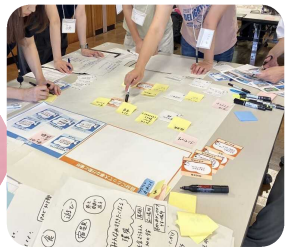
3.ワーク①　地域にとっての優先順位・アイディア検討

- 地域にとっての課題や大事にしたいことについて、その優先順位付けを行いました。
- 課題を解決し、あるいは、大事にしたいことを実現するためのアイディアについて検討しました。

ここはもっと活用したい

4.ワーク②　ポスター作成

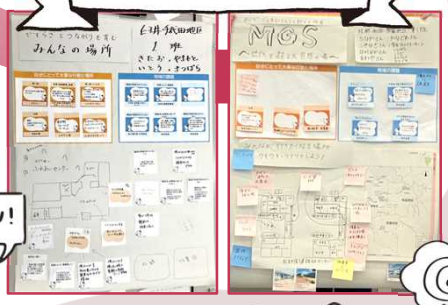
- ワーク①で検討した、地域にとっての課題やアイディア等について、各班でポスターにまとめました。



この施設に着目！

キャッチコピーが難しい

ポスター完成！！



wow!

5.発表・講評

- 各班の代表者が、ポスターの内容について発表を行いました。
- 最後に、千葉大学の柳澤要先生または湯淺かさね先生に講評を頂きました。

第2回、第3回のワークショップは千葉大学の学生にファシリテーターを実施して頂きました。ご協力、ありがとうございました！

- B4：榎本/大島/田中/大友/柏木/春日/谷口/Munkhjargal
- M1：藤田/青石/牧野/西内/石橋/甲田
- M2：塚越/山下

第4回ワークショップでは、発表会・ポスターセッションを行います！

- 日時：8/17(土) 13:30～16:00　※一般傍聴可能です
- 場所：イオンタウン東館

参加者の声

- みなさんの思いが形になったと思います。（50代）
- ポスターにまとめたことで、自分たちのまちについて再認識できました！（10代）
- 自分たちの世代にとって必要な施設とはどのようなものかを考えることで、地域の課題も見えてきた。（20代）
- 班内のメンバーでも、いろいろな考えがあり、もっと時間をかけて話をする必要があるのではないか（70代）
- 何が大事かということを考えていくと多面的に見ていくことは難しく感じた（30代）

しりあぶりねこ©佐倉市